

北野病院からのお知らせ

腎臓病教室のお知らせ

腎臓病を皆さまに知っていただくために腎臓病教室を開催します。どなた様でも予約なし、参加費無料でご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

開催内容については順次当院Facebookでお知らせいたします。

プログラム

◇今日からできる! 食事療法の基本とコツ

開催日/2019年11月26日(火)
担当者/管理栄養士

◇検査でわかること 慢性腎臓病と運動療法

開催日/2020年1月28日(火)
担当者/臨床検査技師/理学療法士

■時間:14:30~15:45

■場所:きたのホール

5階プラナホールイベント

◇秋のふれあいコンサート

日時/2019年11月27日(水) 15:00~
出演/東堂さん・福岡さん

◇土屋医院によるコンサート

日時/2019年12月18日(水) 15:00~
出演/広島交響楽団コンサートマスター 佐久間聡一・
土屋医院のみなさま

◇Xmasコンサート

日時/2019年12月21日(土) 13:45~
出演/ソロモンバンド

◇Xmas KIDSコンサート

日時/2019年12月25日(水) 15:00~
出演/加納先生

無料でご参加いただけます。また、事前のお申込なども必要ありませんので、お気軽にお越しください。

北野病院 公式Facebookを
ご覧ください!
携帯電話やスマートフォンから
カンタンにアクセスいただけます。



リウマチ教室のお知らせ

リウマチってどんな病気だろう、治療法は?治療のお金が心配...などなど、今まで中々きけなかったことはありませんか?それぞれの専門家がリウマチについて各々の視点から数回に分けて解説します。

長年リウマチを患っている方・最近リウマチと診断された方、またそのご家族など、どなたでもふるってご参加ください!!

◇「関節リウマチを知ろう!

~関節リウマチと上手につき合うために~

担当者/看護部

「関節リウマチ患者さんの利用できる医療資源」

担当者/地域連携

開催日/2019年11月21日(木)

◇「足のリハビリと生活の工夫」

開催日/2019年12月19日(木)

担当者/リハビリテーションセンター

◇関節リウマチの検査について

「関節リウマチの画像検査 その②」

開催日/2020年1月16日(木)

担当者/検査部

◇「リウマチの薬について その②」

開催日/2020年2月20日(木)

担当者/薬剤部

■場所:北野病院 5階 第7会議室

■時間:14:00~15:00

無料でご参加いただけます。また、事前のお申込なども必要ありませんので、お気軽にお越しください。



~表紙写真撮影者からのコメント~

撮影者:放射線科(画像診断クリニック)係長
伊藤 寿夫



数年前の小春日和のある日、大阪鶴見の花博公園で撮影した写真です。

風に揺れる色付きはじめた「もみじ」の葉の間から煌めく木漏れ日を見つけ、広角レンズを使い逆光のため撮影条件を変え数枚撮影し、撮影後HDR(ハイダイナミックレンジ)処理を行い1枚にしたものです。

寄附者一覧 (2019年7月~9月)

【法人】匿名 13社様

【個人】谷口 茂様 藤田 功様 鹿野浩一様 岩野武仁様 中島鉄哉様 中島千香様 市村嘉男様
川中義裕様 乾 喜久雄様 久保恒彦様 吉田貞子様 竹國 迪様 匿名 4名様(順不同)

患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

きたの通信

No.70 2019. 秋号

公益財団法人 田附興風会 医学研究所
北野病院



特集

苦痛の緩和と希望の実現のために

緩和ケアとは?

これって何?

身体の動きをアシストする最先端の動作支援ロボット

かんごホットToday

心臓からのサインを見逃していませんか?

栄養部だより

柿が赤くなれば、医者は青くなる?!

きたのQ&A

患者さんからいただいた、ご質問の一部にお答えします!

きたのトピックス・北野病院からのお知らせ

ご自由にお持ち帰り
ください

特集

緩和ケアとは？
苦痛の緩和と希望の実現のために
緩和ケア科部長 梶山 徹

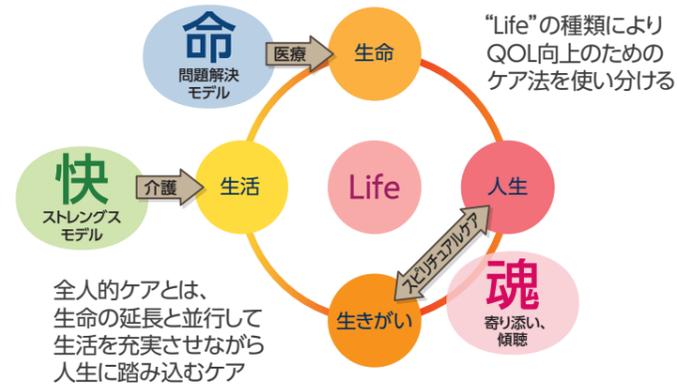
全人的苦痛の緩和と患者様の希望実現を二本の柱に。



梶山緩和ケア科部長

緩和ケアは、「生命を脅かす疾患に苦しむ患者様とご家族のQOLを向上させるケア」ですが、全人的苦痛の緩和と患者様の希望実現が二本柱となります。Quality of Lifeの“Life”には、「生命」以外に「生活」や「人生」、「生きがい」といったものがありますが、たとえ生命が救えない段階に至ったとしても、生活を快適にしたり、人生を爽りあるものにしたたり、生きがいを叶えたりすることで、QOLを向上させることは可能です。

■“Life”への対応方法



ケア対象としては、日本ではがんと終末期心不全に保険適応疾患が限定されていますが、諸外国では神経難病や認知症、難治性の呼吸器疾患や消化器疾患、血液疾患、慢性腎不全、致死性の感染症などに対しても緩和ケアが積極的に行われています。介入時期としては、日本では未だ「緩和ケア=終末期ケア」のイメージが強いのですが、診断の早期から実存的苦悩(スピリチュアルペイン)は存在しますし、希望の実現には十分な時間的余裕があった方が良いので、なるべく早い時期から患者様やご家族の支援を担当させていただけるとありがたいです。

■全人的苦痛(Total Pain)への対処法

全人的苦痛を、応えられる苦痛と答えのない苦悩に分類。



解決できる問題は問題解決モデル(ギャップアプローチ)で、解決困難な問題はストレングスマデル(ポジティブアプローチ)で対処。実在的苦悩に対しては、寄り添い・受容・傾聴し、求められれば介入。

医療者として行うべきスピリチュアルケアを明確にする必要

全人(whole person)は、身体(body)と心(mind)さらには魂(spirit)から成り立っています。医療と介護によるbodyとmindのケアだけでは全人的ケアとは言えず、spiritに対するケアも必須となるわけです。全人的苦痛には、痛みなどの身体的苦痛以外にも、不安や気持ちの落ち込み、せん妄などの精神心理的苦痛、療養場所の選択

や経済的不安などの社会的苦痛、生きる意味の喪失などのスピリチュアルペインがあります。これらの苦痛や苦悩に対処していくためには、医療職だけでは不十分であり、介護職や福祉職、心理職などと協働するチーム医療が必要となります。全人的苦痛に対する対応としては、解決可能な問題は問題点を挙げて対処策を考え介入する『問題解決モデル』を行い、解決困難な問題に対しては患者様の強み(ストレングス)を活かす『ストレングスマデル』で対応します。実存的苦悩の問いかけ(スピリチュアルペイン)に対する答えは苦悩者自身の中にあるので、援助者が介入して自分たちの回答を提示するのではなく、寄り添いや受容的傾聴によって苦悩者自身が答えを導き出すための支援(スピリチュアルケア)を行うことが基本となります。

希望の実現のためには、まずは患者様とご家族の語りた話を聴かせてもらうことから始めて、対話の中から「患者ご本人にとって大切に、行動することで実現可能な願い」を一緒に見出ししていくことが大切です。希望には、病気への対応のみならず、生活面を改善したり、患者様の持つストレングスを活かして生きる意味を見出したり、生き甲斐を叶えることなどが含まれます。そのためには、世間話ができる関係性を築いたうえで、生活や人生、生き甲斐に関する話題を患者様に自由に語ってもらい、援助者の評価を加えずに受容的に傾聴して、「自分のことを分かってくれる人が居る」と感じてもらうことが大切です。こうした援助的コミュニケーションがもっとも基本的なスピリチュアルケアとなるわけで、苦悩をバネにして人間的な成長を果す方々もおられます。病気の心配ばかりしていると病人になってしまうのですが、自分の希望を叶えようとして支援者とともに活動していく有意義な時間を増やすことで、患者様の免疫力が向上することも期待できます。

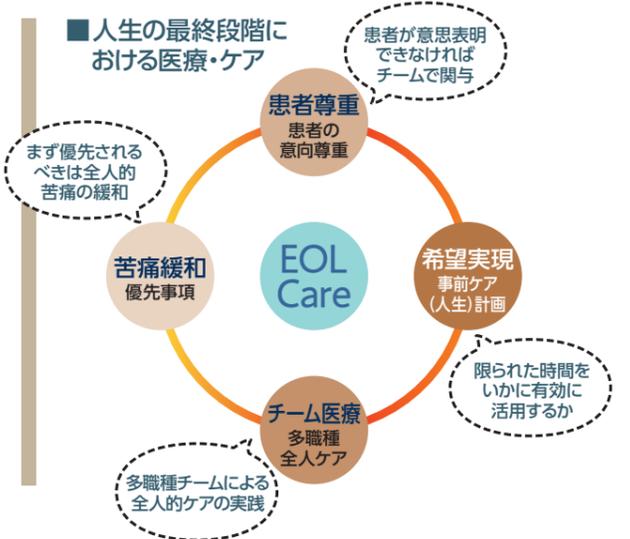
■希望を引き出すための対話の内容

まずは、世間話ができる関係性を作ること。楽しく語ってもらうには、面白がって聴くこと。

生活	人生	生き甲斐
● 平日の過ごし方 ● 休日の過ごし方 ● 仕事 ● 家事 ● 余暇、娯楽 ● 地域活動 など	● ライフレビュー ● 家族、友人関係 ● 社会貢献 ● 楽しかった経験 ● 苦労話 ● 死の話 など	● ライフワーク ● 役割、使命 ● 趣味、娯楽 ● 慰め、癒し、信仰 ● 遊逸、人間関係 ● ペット など

患者のストレングス(希望、支え、癒し)と一緒に探す。

人生の最終段階における医療やケア(エンド・オブ・ライフケア)でも、患者様のご意向を尊重し、多職種チームケアで全人的苦痛を緩和したうえで、希望の実現を図ることが基本となりますが、限られた時間を有効に活用するためには『事前ケア計画(Advance Care Planning; ACP)』を立てて実行することが勧められています。



ACP(人生会議)は、患者様の立場からすれば『事前人生計画 Advance Life Planning』であり、「人生のGoal(目標/死)を意識しながら、いまをどう生きるか」を話し合うこととなります。言葉を変えれば、「死を怖がらずに、いまを幸せに生きるにはどうすれば良いのか」を支援者が患者様やご家族とともに考え、実行していくケアとなります。ACPは個別性の高いオーダーメイドケアですが、支援者自身の人生観や死生観が問われるケアにもなるわけで、リラックスした楽しい雰囲気の中にも真摯な対話を心がけたいと思います。

■事前人生計画 (Advance Life Planning)

●健康人主体のACP(人生会議)



人生のGoal(目標・死)を意識しながら“いま”をどう生きるかを考える (End of Life Discussion)

死を怖がらず、いまを幸せに生きるには、どうすれば良いか?



医療のコトバ

これって何?

聞いたことがあるような、ないような?
難しい医療用語などを
わかりやすく解説します!

HAL® (Hybrid Assistive Limb®)とは?

A

answer

装着者が身体を動かそうとすることをアシストする最先端の動作支援ロボットです。

HAL®は、身体に装着することによって装着者の身体運動を支援する機器です。装着者が身体を動かそうとした時、脳からの信号が筋肉に伝わります。このとき、微弱なBES(生体電位信号)が皮膚表面に現れます。HAL®は、機器に内蔵された様々なセンサーから得られた情報と、皮膚表面に貼り付けられた電極を通して得られた情報とを用いて、下肢の動きをアシストします。

訓練内容としては、HAL®を装着し、立ち上がり訓練や歩行訓練を行います。普段歩けていない患者様もHAL®装着により歩くことが可能となります。もともと歩けている患者様は普段以上の距離を歩けるようになります。それにより、歩行が再学習され、持久性が向上し、日常生活での歩行の疲労感の軽減・日常生活での動きやすさが期待できます。



当院リハビリテーション科では、2018年9月から外来リハビリテーションにおいて、HAL®医療用下肢タイプの運用を開始しました。現在では10名以上の方に実施し、継続されている方がたくさんおられます。現在でも毎月問い合わせがあり、新たな患者様の受け入れは可能です。

お問い合わせはリハビリテーション科まで。

電話番号:06-6312-8844(直通)

※リハビリテーション科医師による診察が必要となります。

※受診の際には、かかりつけ医師の紹介状が必要です。併せて難病申請が済んでいる必要があります。

対象となる 8疾患

脊髄性筋萎縮症

球脊髄性筋萎縮症

筋萎縮性側索硬化症

シャルコー・マリー・トゥース病

遠位型ミオパチー

封入体筋炎

先天性ミオパチー

筋ジストロフィー

HAL®の動作メカニズムと実装

HAL®は、装着者の随意運動意図に基づき動作するサイバニック随意制御(CVC)、HAL内部の運動データベース(例:起立、歩行、走行など)を参照し生体電位信号が不十分でも運動を完成させるサイバニック自律制御(CAC)、装着者に重さを感じさせないサイバニックインピーダンス制御(CIC)により構成されている*1。

HAL®下肢用(NON-MEDICAL)とHAL®下肢用(MEDICAL)はサイバーダイナ株式会社で開発・製造されており、前者は日本国内の医療または福祉施設で利用することができる。後者は、神経・筋疾患などで特徴的な生体電位信号(運動単位として微弱でまばらな電位)の検出・処理機能が実装され、最も難度の高いと思われる疾患に適合させることで、脳卒中や脊髄損傷を含む脳・脊髄・神経・筋疾患によるあらゆる歩行不安定症に対応している。医療機器品質保証のための国際標準規格ISO13485に基づいて製造され、EUの医療機器としてのCE0197を取得している(2013年8月)*1 *2。

文献 *1 中島 孝:保健医療科. 2013;60(2):130-7.
*2 中島 孝, 他:治療. 2013;95(12):2088-93.
*3 Kawamoto H, et al :BMC Neurol. 2013;13:141

看護の現場からホットなニュースをお届けします

かんごホット Today



心臓からのサインを見逃していませんか?

息切れや動悸などの症状を「年齢のせい」と思い込んでいませんか?
もしかしたら心臓からのサインかもしれませんよ

心臓は、全身に血液を送るポンプとして働き続けるため、年齢を重ねるだけで大きな負担となり息切れや動悸を起こします。しかし、加齢とは別に心臓が悪くなる事で起こる息切れやむくみがあり、それが「心不全」といわれるものです。

心不全ときけば突然死をイメージする人もいますが、心不全とは、高血圧や糖尿病、動脈硬化を抱えたことで、心臓がだんだんと弱る病気のことです。そのためまずは、高血圧や糖尿病など、心不全を発症させる病気のコントロールが大切です。たとえ心不全を発症したとしても、心臓の力を回復させるための治療を継続し、日ごろの体調の変化に注意しながら、わずかな症状も見逃さないためのコツを知ることで心不全の悪化は防ぐことができます。



当院では「心不全にならない・心不全を悪化させない」をモットーに、患者さんが住み慣れた自宅でイキイキとした生活が送れるよう、大阪心不全連携の会を発足し、地域全体でサポートするための取り組みを始めました。患者さんと病院、地域が繋がる共通のツールとして『ハートノートと自己管理ノート』を使い、心臓からのSOSに気付くための心不全教室や個別指導を開催しています。

当院の心不全患者さんのサポートシステム

【情報の共有】
自己管理ノートを活用し、皆さんの状態を共有。



【心不全教室】

月曜日:リハビリ
火曜日:栄養士
水曜日:医師
木曜日:薬剤師
金曜日:看護師



心不全管理に必要な食事・薬・運動・日常生活についてのお話をします。



病院・診療所・地域をハートノートと自己管理ノートを使った連携で患者さんをサポートするための活動をしています。



【個別指導】

心不全管理に必要な体重・血圧・水分管理について、生活を振り返りながら出来る方法を一緒に考えます。



心不全を意識した生活に興味がある方は、是非心不全教室に参加してください。詳しくは、担当の循環器医師・Aブロックまでご連絡ください。



栄養部だより

vol.3

柿が赤くなれば、医者は青くなる？！

今が旬、今回は柿の栄養についてのお話。

暑い夏も終わり、だんだんと涼しくなってきました。秋は食べ物がおいしくなる時期です。さて、秋には「柿が赤くなれば、医者が青くなる」ということわざがあります。これは、柿が実をつけて赤くなる時期は、気候がよく病人が減って、医者が困る、ということです。秋に限らず、旬の食べ物は、栄養価が高いです。今回はこのことわざにもある“柿”の栄養についてです。

- ◆**ビタミンC**(約120mg/個)
活性酸素の発生を防ぐ働きがあります。柿はビタミンCがみかんなど柑橘類の2倍近く入っており、1個で1日分を取ることができます。
- ◆**カリウム**(約280mg/個)
利尿作用とともに、塩分を外に出す効果があります。
- ◆**食物繊維**(約2.7g/個)
便のかさを増やしたり、コレステロールを排泄するのに役立ちます。

バランスよく秋の食材を楽しみ、運動の秋を取り入れて、医者を青くさせられるよう、生活できるとよいですね。

糖尿病や腎臓病など食事に制限のある方は、医師・管理栄養士の指示に従いましょう。



いろいろ知りたい、聞いてみたい

きたのQ&A

患者さんからいただいた、ご質問の一部にお答えします！

Q 北野健康クラブとは何でしょうか？

A 北野健康クラブは、皆様方の問題に対して、的確かつ迅速に対応し、健全な体を維持していただくための会員制健康クラブです。

○北野健康クラブの特典

- 人間ドック 1泊2日コース + オプション検査年1回 無料
- 24時間電話健康相談サービス 医師、看護師、保健師が年中無休体制で健康や医療についてのご相談に対応します。
※T-PEC株式会社の提供サービスとなります。
- 診察予約サービス 受診の際は紹介状がなくても電話予約をすることができます。(当日の予約は不可)
- セカンドオピニオン予約サービス 会員様のセカンドオピニオンの手配を行います。
当院はもちろん、他院の経験豊かな医師にご相談いただけます。
- 最新医療情報のご案内 最新医療情報について徹底的に解説した広報誌を発行と同時に最速でお届けします。

○会費

	入会登録料	月会費
個人契約	120,000円あり ※ご夫婦入会に優遇制度あり	17,000円
法人契約	120,000円+(人数-1名)×110,000円 ※2人目以降110,000円×人数	17,000円×人数

○入会手続き

- 当院地域医療サービスセンターにあります「入会申込書」「預金口座振替依頼書・自動振込利用申込書」をご記入の上、返信用封筒に入れてT-PEC社にご送付ください。

Q がんと診断され、どうしたらいいかわかりません。

A がん相談支援センターにて以下のような様々なご相談を承っています。

- がんに関する治療や検査について
- セカンドオピニオンについて
- 今後の医療費のことについて
- 就労支援、妊孕性支援について
- 介護サービス、福祉サービスについて

相談方法など、詳しくはホームページをご覧ください。

北野病院 がん相談支援センター <https://www.kitano-hp.or.jp/section/gankyoten>



就任のご挨拶

令和元年
10/1就任



緩和ケア科部長
梶山 徹

この度、緩和ケア科部長を拝命いたしました。
緩和ケアは、がんのみならず全ての生命を脅かす疾患に苦しむ患者様とご家族のQOLを向上させることを目的としており、全人的な苦痛緩和と患者様の希望実現が二本柱となります。
“Life”には「生命」だけでなく「生活」や「人生」、「生き甲斐」という訳があり、QOLの向上には医療や介護、福祉などの多職種連携によるチーム医療が必要です。診断早期からのご紹介を、よろしくお願いたします。

クリニクラウンがやって来た！！

2019年8月2日(金)と10月4日(金)に、小児科病棟にクリニクラウンが来ていただきました。

クリニクラウン(臨床導化師)とは、病院(クリニック)を訪問する導化師(クラウン)のことで、入院生活を送る子どもの病室を訪問し、遊びとユーモアを届け、子ども達の笑顔を育みます。

活動の主体は子ども達です。病気の治療のために様々な制限の中で入院生活をしている子ども達が、おもいきり笑い、主体的に遊ぶことのできる環境をつくり笑顔を見せてくれます。当院でも小児がんや難病等と闘いながら、長期入院している子どもがたくさんいます。子ども達は、クリニクラウンの来訪を毎回楽しみにしています。辛い治療や刺激の少ない入院生活を少しでも良い思い出になればいいと思います。また、子ども達だけではなく、子どもの笑顔を見て、その家族・医療従事者も一緒に笑い楽しむことができました。子ども達の笑顔は宝物です。



時間外選定療養費が変更になります！

当院では、初診の患者様で紹介状をご持参でない方に対しては「初診時選定療養費」、時間外に受診された患者様につきましては、「時間外選定療養費」を徴収させて頂くことを原則としております。

この度、消費税の増税に伴い選定療養費の改定を行うこととなりました。

令和元年10月1日より、下記の通り変更となっております。

○初診時選定療養費の変更について

【現行】 10,800円(税込) → 【令和元年10月1日以降】 11,000円(税込)
※15歳未満の方は5,500円(税込)

※初診患者様は以下の方が対象となります。

1. 初めて当院の診察を受ける方
2. 患者様のご都合で、半年以上受診が無い方
(健診または予定摂取のみで来院された場合を除く)

○時間外選定療養費について

【現行】 10,800円(税込) → 【令和元年10月1日以降】 11,000円(税込)

※15歳未満(小児科・小児外科)の方は除く。
※診察代や文書料とは別に徴収させていただきます。

【対象時間】

平日：16時54分～翌朝8時44分 まで
土曜：12時01分～翌朝8時44分(第2、第4を除く)
休日：終日(第2、第4土曜・日曜・祝日・年末年始)

地域の皆様方に安全で質の高い救急医療を提供するための措置となりますので、何卒皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

きたの通信 No.70 2019.秋号

企画・製作/広報室 発行日/2019年10月31日
www.kitano-hp.or.jp/